

サマークリスタル

長野県果樹試験場育成品種



来歴

「サマークリスタル」は、長野県果樹試験場が「スイートネクタリン晶光」に「NJN76」を交配し、選抜育成しました。

平成14年4月に品種登録を申請し、平成14年11月に「サマークリスタル」として出願公表になりました。

試験名：ネクタリン長果1
(品種登録申請中)

生態特性

発芽期	3月下旬～4月上旬で、「秀峰」「フレーバートップ」とほぼ同時期である。
開花期	4月下旬～5月上旬で、「秀峰」「フレーバートップ」とほぼ同時期か、やや早い。
成熟期	7月中旬から7月下旬で、「メイグランド」より5～6日早く、「フレーバートップ」より30～35日、「秀峰」より50～55日早い。
その他	異常花の発生は「フレーバートップ」「秀峰」と同程度で少ない。 双胚果の発生は「フレーバートップ」「秀峰」より少ない。 生理落果は少ない。

形態特性

果実の形	円形
果実の大きさ	150g～200g程度（メイブランドと同程度）
果皮	地色は白色、着色は全面に着色する。 果点の荒れがやや見られる。
果肉	果肉色は白色である。 果肉内及び核周囲の着色は少ないが、果皮着色が極めて多い場合は、果肉内の着色がやや多くなる傾向がある。 肉質はち密で締まる。
糖度	10～12%で「ミス・リカ」と同程度である。
酸度	pH4.1前後で、「ミス・リカ」「メイブランド」「フレーバートップ」「秀峰」より酸味は少ない。
食味	果汁が多く、食味が優れる。
核	核と果肉と粘離は粘核である。
日持ち性	「フレーバートップ」「秀峰」並みの中程度である。
樹体	樹勢は中程度、樹姿は直立と開張の間である。 枝梢の太さは中程度、節間長は長い。

栽培上の留意事項

- (1) 結実が良好であるため、摘蕾を実施する。
- (2) 早生種は一般的に核割れが多発しやすいので、適正着果に努める。
- (3) 農薬取締法上、ネクタリンはモモと明確に区別され、使用できる農薬は異なるので、農業改良普及センター、農協へ確認の上、経過措置で承認された農薬を使用する。
- (4) 病虫害防除等を考慮して、モモとは混植しないこと。

苗木は、平成15年秋より供給される予定ですので、長野県果樹種苗協会員業者、又は農業協同組合へお問い合わせください

〈問い合わせ先〉

- 長野県うまいくだもの推進本部（長野県庁農政部園芸特産課内）TEL：026-235-7229
<http://www.dia.janis.or.jp/~umakuda/> E-mail：umakuda@dia.janis.or.jp
- 長野県果樹試験場 TEL：026-246-2411(代表)